

令和3年度3学期始業式 校長講話（概要）1/7

小林 一夫

みなさん、「明けましておめでとうございます。」

令和4年、2022年がスタートしました。

みなさん、「今年は～がんばるぞ！」と、それぞれ目標をかかげて本日の3学期始業式を迎えていることだと思います。

お正月の挨拶「明けましておめでとうございます」私も、もう何十回と言いました。では、どのような意味があるのでしょうか。

「明けまして」は、新しい年を迎えたことですが、もともとの意味は、日本国民全員が一つ歳を重ねることができたことを日本国民みんなで祝い「おめでたい」ということだったようです。

しかし、ただ単に新しい年を迎えて歳が一つ増えるから「おめでたい」のではないですね。

健康で、事故なく新しい年を迎え、新しい目標に向かってスタートしたことに「おめでたい」という意味が込められていると思います。ここが大事なところですよ。

新たな目標に向かってスタートすることが大事なことです。

みなさんはどんな新たな目標を持って、今日の日を迎えましたか。

今日から始まる3学期の約80日間は、各学年の1年間のまとめをする期間であり、次の学年への夢や目標に向かう準備をする大事な時です。

それでは今から、3カ月後の4月からの各学年の姿を頭の中でイメージ・想像してみましょう。

静かに目を閉じてください。

まず、1年生のみなさん、いいですか。

4月になったら2年生になりますね。新しく藤阪小学校に入学した1年生に学校のことをいろいろ教えている自分を想像してください。

朝の登校班にも1年生が入ります。新1年生に一番に何を教えてくれるかな。

2年生のみなさん、4月になったら3年生になりますね。

今までは給食を食べて、1時間だけお勉強をして終わりでしたが、今までのような5時間授業が水曜日だけとなり、毎日が給食を食べてから2時間お勉強をし、6時間授業となります。

2年生で勉強した生活科が理科・社会に分かれ、そして音楽の（縦笛）リコーダーを習います。昼から居眠りをするお友だちもいるようですが、毎日6時間の学校生活に頑張っている自分を想像してください。

3年生のみなさん、4月になったから4年生になり、英語活動を習うようになり、習字も習うようになります。委員会活動やクラブ活動も始まります。

11月に藤阪小学校を代表して枚方市の音楽祭に出演し、お客様で満員のステージに立って歌っている自分を想像してください。

4年生のみなさん、4月になったら5年生になり、6月に初めて宿泊を伴う宿泊学習にいき、10月初めの運動会では6年生と一緒に各系の中心となって藤阪小学校を引っ張っている自分を想像してください。

5年生のみなさん、4月から最上級生の6年生になり、運動会や学校生活全ての中心となって藤阪小学校を引っ張り、1年生の掃除時間の応援に行ったり、外遊びを一緒にやってあげたり、みんなのお手本とならなければならない自分を想像してください。また、11月には広島修学旅行にも行きます。

6年生のみなさん、あと68日後の3月18日には卒業式があり、4月からは中学生になります。勉強する科目数も増え、高校進学に向け、中間テスト・期末テスト・実力テストとテストの回数が増え、難しくなります。そしてみなさんが楽しみにしているクラブ活動があります。体も大きく成長し、真夏の炎天下で汗を一杯かいて大会に向けて先輩と頑張っている自分を想像してください。

静かに目を開けてください。

それぞれの学年が、約3か月後にやってくる姿です。

今その姿になるのに、足りないものは何でしょうか。

その足りないものを準備するのが本日からの3学期です。ただ、これは新型コロナウイルスの感染が収まっている状況のものです。

場合によっては、様々な変更があるかもしれません。（休校、行事が無くなる、延期）

今、オミクロン株という新型コロナウイルスの新しい種類のものが爆発的に拡大してきました。

今回のコロナウイルスは、感染が広がっていく力が非常に強いということも言われています。今まで以上に、室内ではマスク着用、手洗い・うがい、換気、に注意してこれからの3学期の学校生活をがんばっていきましょう!!

以上で、3学期始業式の話とします。ありがとうございました。